

<https://aws.amazon.com/jp/>

amazon web services

今すぐ AWS で構築を始めましょう

コンピューティング、データベースストレージ、コンテンツ配信や他の機能が必要な際も、AWS は柔軟性、スケーラビリティ、信頼性の高い洗練されたアプリケーションを構築できるサービスを提供します。

[今すぐ無料アカウント作成](#)

[AWS 無料利用枠の詳細はこちら](#)

幅広く細部を支えるプラットフォーム
AWS には 70 を超えるサービスがあり、新しい機能や機能を継続的にリリースしています。
[詳細はこちら](#)

ユースケース
DevOps からビッグデータまで、すべてのワークロードを仮想的にサポートします。
[詳細はこちら](#)

安全性
厳格なセキュリティとコンプライアンスの要件を満たします。
[詳細はこちら](#)

お客様
AWS を利用してイノベーションを生み出す毎月何百万人ものアクティブなお客様の声を参照ください。
[詳細はこちら](#)

パンフレット

1. アマゾン ウェブ サービス

世界規模の導入実績 100万以上のユーザ登録

広範囲なクラウドサービス・製品		
コンピューティング	ストレージとコンテンツ配信、	ネットワーク
IoT	アプリケーションサービス	エンタープライズアプリ
分析	開発者ツール	管理ツール
セキュリティとID	モバイルサービス	データベース
パートナー・エコシステム		
クラウドの特徴を生かしたソリューションパートナー	豊富で多様な国内インテグレーターと多数のソフトウェア対応	実績に裏打ちされた信頼性
サポート		
24時間365日 サポートエンジニアが 日本語でテクニカルサポート	セルフサポート実現ツール	3種の料金プラン

2. アマゾン ウェブ サービス 製品ライナップ

3. ビッグデータ on AWS

ビッグデータアプリの構築と分析、加工出力

4. AWS Direct Connect

ユーザーサービスのダイレクトコミュニケーション

5. AWS IoTソリューション

数十億のデバイスとクラウドの双方向通信で、
モニタリング、予防・予知保全、自動化、遠隔制御

6. Amazon WorkSpaces

ワークスタイルのイノベーション

実現例 株式会社ウルフのAWS IoT ソリューション Day2016

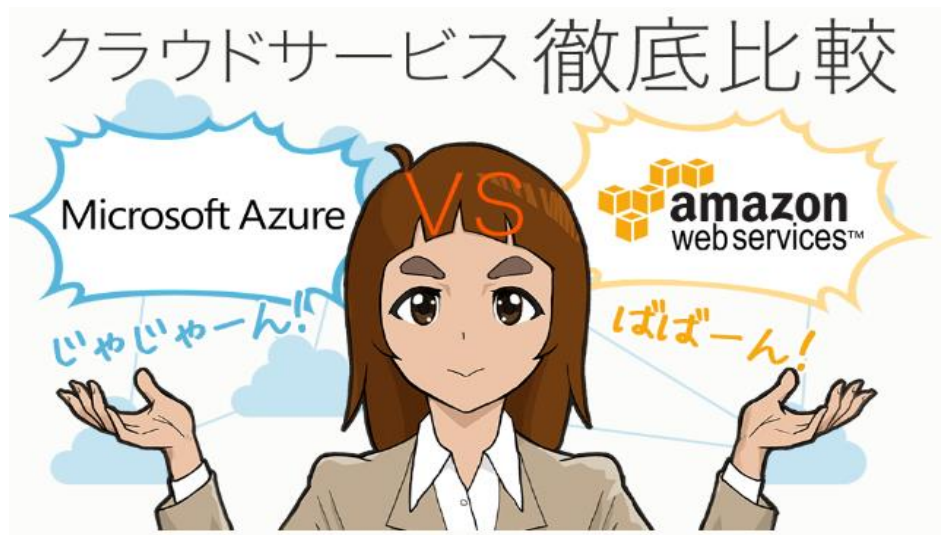


D:¥BSB関係¥2016年度¥第2創業¥第二創業ニュース¥第7号¥1技術・経営革新
¥Factory2017大阪¥AWS IoT ソリューション事例.pdf

他システム比較

https://licensecounter.jp/azure/blog/topics/microsoft-azure-vs-amazon-web-services-azure.html?utm_source=yahoo&utm_medium=cpc&utm_campaign=A_Y_S04

クラウドの2大巨頭を徹底比較！ 『Microsoft Azure vs Amazon Web Services』
これで業界の基礎情報や、「Azureとは？」がすべてわかる！



ダウンロード資料

- ・ オンプレミスの IT 基盤を Azure Azure IaaS IaaSでクラウド化_iaas_merit.pdf
https://licensecounter.jp/azure/download/iaas_merit.pdf
- ・ 失敗しないクラウドの使い方_pakue_cloud.pdf
https://licensecounter.jp/azure/download/pakue_cloud.pdf
- ・ クラウド vs オンプレミス徹底比較_cloud_vs_on-premises.pdf
https://licensecounter.jp/azure/download/cloud_vs_on-premises.pdf
- ・ Microsoft_Azure_vs_Amazon_Web_Services徹底比較.pdf
https://licensecounter.jp/azure/download/Microsoft_Azure_vs_Amazon_Web_Services.pdf

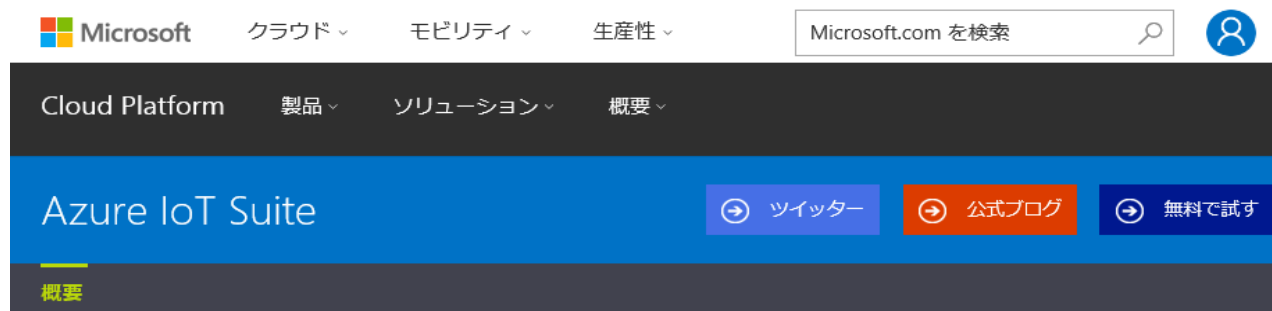
- ・ azure01_outline紹介資料.pdf

https://licensecounter.jp/azure/download/azure01_outline.pdf

- ・ azure06_directaccess紹介資料

https://licensecounter.jp/azure/download/azure06_directaccess.pdf

<https://www.microsoft.com/ja-jp/cloud-platform/products-Microsoft-Azure-IoT-Service.aspx>



Internet of Things

既存のテクノロジー資産、デバイス、およびデータを活用してモノのインターネット (IoT) からビジネス価値を創出することは、モバイルとクラウドに重点を置くエンタープライズを対象としたマイクロソフトのビジョンの基盤です。

Azure IoT Suite では、資産を監視して、効率性の向上だけでなく、イノベーションの実現に向けた運用性能の向上と高度なデータ分析の活用を通して、新しいビジネスモデルと収益源でビジネスを革新できます。モノのインターネット (IoT) は身近なモノから始まります。

モノのインターネット (IoT) は、あなたが所有しているデバイスや機器からデータを収集することから始まります。もちろん、そのデバイスや機器はあなたのビジネスに必要な不可欠なものに違いありません。

IoT の世界によること。

➡ マイクロソフトの IoT に対するビジョン (動画) を見る 🎥



産業IoT実践セミナー

基調セッション3/313:00～13:45

「製造業におけるデジタルトランスフォーメーション」
～日本の製造業が世界で勝ち残るために～
日本マイクロソフト

マイクロソフトの考え方: IoYT (Internet of Your Things)

既存の資産をより簡単につなぎ、クラウドの力を使って IoT の成果を早く実現できるようにする



<http://www.scsk.jp/sp/usize/>

SCSK USIZE(クラウドサービス・ソリューション)

実績と信頼のSCSKが提案する
クラウド解決力。

豊富な実績と人材力、スピーディな計画力と実行力で、
企業の懸案事項をスムーズに解決します。

信頼性 99.99%以上
基幹系システムのクラウド化に自信あり

そのシステムの
クラウド化に? お困りですか?

答えはここに。業務特性に応じたシステム構成リファレンス

USiZE
際立つ経験と実績で全方位サポート。
品質とコストの最適なバランスを実現する
SCSKのクラウドサービス・ソリューション。

オールインワン ワンストップ マネジメント

「USIZE」(ユーサイズ)は、SCSKのユーティリティ・コンピューティングサービスの総称で、電気・ガス・水道などの公共サービスと同様にITリソースも使用量に応じてお支払いを頂くモデルを提供するという基本コンセプトです。

「Utility(公共＝従量制課金)」と「You/Your(あなた/あなたの＝お客様)」の両方を意味する「U」と「SIZE(規模、大きさ)」を結びつけた造語です。

[Utility + SIZE]

プライベートモデル
堅牢なデータセンターに完全カスタマイズの専有環境

シェアードモデル
FISC対応の堅牢なデータセンターを基盤とした高信頼クラウド

パブリッククラウドモデル
高い拡張性を持つグローバルクラウド

SCSKは40年にわたってあらゆる業界のお客様のシステム開発、インフラ基盤構築・システム運用を担ってきました。その豊富なSI経験やノウハウをベースに、クラウドインフラを中心とした全方位のIT商材、サービスを組み合わせ、お客様のビジネス環境の変化や課題解決に伴う、多種多様なニーズにお応えします。

パンフレット

1. USIZE

2. Vmware x SCSK joint Seminar Information

SCS(株)の創業

2011年10月住商情報システム株式会社を存続会社として株式会社CSKと合併し、SCSK株式会社に商号変更

用語説明

オンプレミス【 on-premises 】自社運用 / オンプレ

オンプレミスとは、企業の業務システムなどで、自社で用意した設備でソフトウェアなどを導入・利用すること。自社運用。

もともとこのような形態が一般的だったため特に名称は無かったが、近年、インターネットなどを通じてメーカーなどが用意した環境を遠隔利用するクラウドコンピューティングやSaaS/PaaSなどが普及してきたため、これらと対比する文脈で従来の方式を意味する用語として広まった。

SaaS【 Software as a Service 】サービスとしてのソフトウェア

SaaSとは、ソフトウェアを通信ネットワークなどを通じて提供し、利用者が必要なものを必要なときに呼び出して使うような利用形態のこと。サービス型ソフトウェアとも呼ばれる。

利用者は必要なソフトウェアやその機能を必要なときだけ利用でき、利用実績に応じて料金を支払う。必要な機能を利用者がダウンロードして自身のコンピュータに導入(インストール)する方式のものと、サーバ上で動作するソフトウェアの機能をネットワークを介してオンラインで利用する方式がある。近年では後者の形態が多くなっている。

通常のソフトウェアは、あらゆる利用者にとって必要な機能をすべてまとめ、すべての利用者に同じ機能を提供するようになっている。このようなソフトウェアは、ある一人の利用者にとっては、あまり必要のない機能が多く搭載された冗長なものとなってしまう、必要のない機能に対しても料金を支払っていることになる。そこで、個々の利用者が本当に必要な機能のみをオンデマンドに利用でき、その機能に対してのみ支払いをするSaaSという考え方が登場した。

SaaSという用語は、ネットワークを介してソフトウェアをオンラインで利用するという点でASPサービスと似ており、一般的なASPサービスを指す場合もある。

ASP【 Active Server Pages 】Classic ASP / クラシックASP / レガシーASP

ASPとは、Microsoft社のWebサーバソフトInternet Information Services(IIS)の拡張機能の一つで、閲覧者のリクエストに応じてWebページを動的に生成・送信することができるもの。

Webページにスクリプトと呼ばれる簡易なコンピュータプログラムを埋め込むことができる。スクリプトは閲覧者がそのページアクセスした時に動的に起動・実行され、処理結果をページの内容に反映されることができる。閲覧者が指定・記述した内容を受け取って処理することができ、主にHTMLフォームと連動して閲覧者の入力内容をサーバで受け取るために利用される。

スクリプトの記述には、標準では、JavaScriptのMicrosoft方言であるJScriptと、Visual Basicを元に開発されたスクリプト言語でInternet Explorerにも実装されているVBScriptが利用できる。IIS 5.0からはASPを発展させ、Microsoft .NET Framework上で動作するようになった「ASP.NET」が搭載されており、現在ではその対比で従来のASPのことを「Classic ASP」と呼ぶことがある。

<http://www.icci.or.jp/news/local-front/2017/0111191549.html>

産業総合研究所 人工知能技術コンソーシアム 関西支部

**日本商工会議所**

The Japan Chamber of Commerce and Industry

地域最前線**「AIビジネス研究会」会員
募集中(大阪商工会議所)**

2017/1/11

政策提言活動

中小企業関連情報

会員向け事業

地域振興情報

[トップページ](#) > [ニュースライン](#) > [地域最前線](#) > 「AIビジネス研究会」会員募集中(大阪商工会議所)

大阪商工会議所(尾崎 裕会頭・大阪ガス)は、「人工知能ビジネス研究会」の会員募集を始めた。

同研究会は、大阪・関西の企業における人工知能技術の普及を促すため、情報提供のための例会を年3～4回程度開く。(1)人工知能技術の最新動向や施策などの紹介(2)先進事例の発表(3)関西を活動フィールドとする実証プロジェクトの活動報告・新たなプロジェクトの組成呼びかけ(4)交流会などを実施する。

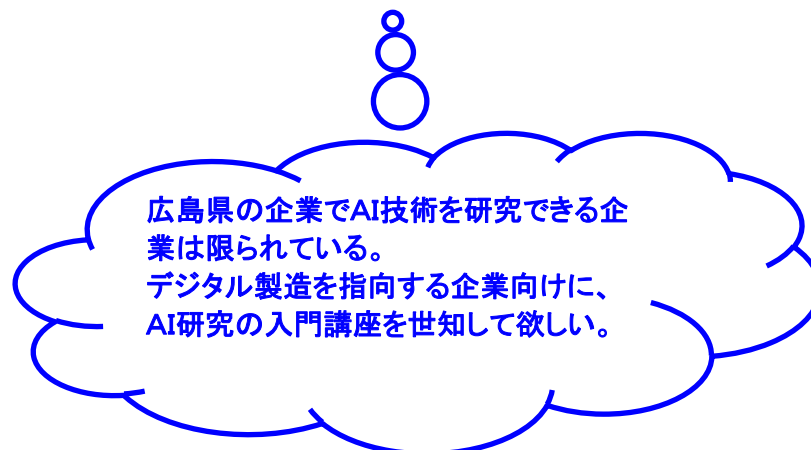
また、同所は、日本最大級の公的研究機関である産業技術総合研究所(産総研)の人工知能技術コンソーシアムの関西支部事務局も担い、一体的に活動していく。昨年11月25日に開いた同研究会のキックオフセミナーでは、同コンソーシアム会長の本村陽一氏(産総研・人工知能研究センター首席研究員)が講演。同コンソーシアムの実証プロジェクト8件に関する活動報告もあり、200人超が参加した。第1回研究会は今年2～3月頃に開く予定。

パンフレット

第1回例会「自社におけるAIの導入」

産総研 関西支部WG「活動例」

産総研 人工知能技術コンソーシアム

「人工知能技術コンソーシアム 関西支部」の大阪商工会議所への設置について<http://www.osaka.cci.or.jp/Chousa Kenkyuu Iken/press/281003ai.pdf>

<https://www.dos-osaka.co.jp/>

ディー・オー・エス

IT資産管理ソフト[SSI]

株式会社 ディー・オー・エス

製品・サービスについてのお問い合わせは

東京 03-5157-3956 大阪 06-6448-3858

お問い合わせ

IT資産管理ソフト
System Support best1ソフトウェア資産管理サポート
SAM サービスソフトウェア総合情報サイト
ソフコミ

イベント・セミナー

企業情報

SS1導入事例

最新の導入事例をみる



全国892店舗のPCへのSS1エージェント展開が約20日間で完了。

スムーズなIT資産管理の徹底を実現！

▶ 株式会社 西松屋チェーン 様 (1,600台)



時勢に即したIT資産管理のため既存システムをリプレース。

約7,000台のクライアント機器の資産管理・

セキュリティ対策・メンテナンスにSS1を活用！

▶ 株式会社カネカ 様 (7,000台)



徹底的な製品比較で、選んだのは機能と価格のバランスに優れた「SS1」。

ソフトウェア調査代行など、独自機能が役立っている！

▶ 日本情報通信株式会社 様 (2,050台)



リース契約の管理など、トータルなIT資産管理と、あらゆるセキュリティ対策をSS1で実現！

▶ 株式会社GSIクレオス 様 (530台)

IT資産管理ソフト
SS1について

- ▶ SS1の特徴
- ▶ 機能一覧
- ▶ SS1の使いやすさ
- ▶ 動作環境
- ▶ システム構成
- ▶ 価格体系
- ▶ サポート体制
- ▶ SS1導入事例
- ▶ 目的でみる！SS1問題解決例
- ▶ SS1を導入するまで
- ▶ FAQ
- ▶ SS1販売パートナー
- ▶ システムサポートラボ
- ▶ SS1 ver.8新登場

株式会社カネカ 様 (7,000台) ものづくり企業の例として選択(松村)

時勢に即したIT資産管理のため既存システムをリプレース。約7,000台のクライアント機器の資産管理・セキュリティ対策・メンテナンスにSS1を活用！

使用中のツールが使いにくい。

セキュリティの強化と情報漏えい対策がしたい。

複数拠点、仮想環境など複雑なIT環境を管理したい。

IoT導入後のシステム管理
に有効かも(松村)

パンフレット

SSIならではの、使いやすさと豊富な機能をご紹介します。

IT導入企業のシステム管理プラットフォームとして導入されている。(松村)

<http://www.iast.jp/>

日本システム技術

情報システムトータルインテグレーター

サービス案内
Service Guide

事 例	概 要
事例1 .NETシステム開発サービス	新規開発からプラットフォームの移行やWeb化まで、様々なサービスをご提供
事例2 DWHシステム構築・データ分析サービス	新規のDWHシステム構築、既存環境を活用した分析業務支援にも対応
事例3 ECサイト構築サービス	フロントシステム／サービス基盤を構築と、基幹および周辺システムへの連携
事例4 FAST Search Server 2010 for SharePoint導入サービス	社内ポータルや情報共有基盤として、検索の精度やスピードを向上
事例5 マルチデバイス対応サービス	Phone/iPad、Android アプリケーションの新規開発、既存のマイグレーション
事例6 金融機関向け顧客情報活用サービス	金融犯罪対策システム、マス顧客への効果的アプローチなど
事例7 統計情報集計・帳票出力システム	統計システム構築
事例8 商談支援タブレットアプリ	スマートデバイス(タブレット端末)を利用した営業活動の提供、私的デバイスの業務マルチプラットフォーム構築

アプリ
一覧

- ・ひめじの官兵衛
- ・姫路城下町スタンプラリー
- ・京都禅寺巡り
- ・寺旅コンシェルジュ
- ・ビワイチApp
- ・江東コミュニティサイクル
- ・ももちやり
- ・サイクル

パンフレット
会社案内

デスクワーク、対人サービスワークが多数で、
製造工程に関するものが無い